

安心してお取引いただくために

ジャパンネット銀行では、お客さまに安心してご利用いただけるよう、さまざまなサービスをご用意しております。今後も安全性強化に向け、各種機能を提供してまいります。

■トークン式ワンタイムパスワードを導入しています

ジャパンネット銀行では二要素認証の代表的かつ最高レベル技術の1つといわれる「トークン式ワンタイムパスワード」をすべてのネット決済に導入し標準化いたしました。

※二要素認証:一般的に認証対象には「自分だけが知っているもの(パスワード等)」「自分だけが持っているもの(トークン等)」「自分自身(生体認証等)」があり、認証対象を複数組み合わせることにより認証強度が飛躍的に向上するといわれています。このうち2つの認証対象(要素)を組み合わせたものを二要素認証と呼びます。

◎トークンとは ワンタイムパスワードとは

ワンタイムパスワードを表示するハードウェアのことをトークンといいます。ワンタイムパスワードとは1回使うと無効になる使い捨てパスワードのことです。トークンは、そのときだけ有効なお客さまのワンタイムパスワード(6桁の数字)を表示し、その表示は60秒ごとに切り替わります。また、1度使ったワンタイムパスワードは無効となります。このため、誰かに盗み見られたり、メモに書きとめられたとしても、悪用される心配がありません。トークンを持っているご本人さまだけが、その時点で有効なワンタイムパスワードを知ることができます。また、ワンタイムパスワードを一定回数以上誤って入力すると、トークンにロックがかかり、振り込みなどのワンタイムパスワードを必要とするお取引ができなくなります。



◎トークンは不正プログラムに感染しません

トークンはお取引にご利用されるパソコン、携帯電話などと接続して使用するものではなく、また一切の通信を行いませんので、万が一、パソコンや携帯電話がスパイウェアなどの不正プログラムに感染し、パソコンや携帯電話内の情報がすべて監視されていた場合でも、トークンに表示されているワンタイムパスワードを監視されることはありません。

※ワンタイムパスワードはネットでの銀行取引のセキュリティを高めることはできますが、お客さまのパソコン自体のセキュリティを高めるものではありません。ワンタイムパスワードをご利用いただいても、ウィルスやスパイウェアに感染すれば、お客さまのパソコンに保管している情報や操作は危険にさらされます。安全にインターネットを利用するためには、まず、ウィルスやスパイウェアに侵入されないことが大切です。パソコンはお客さまご自身で十分に管理することをおすすめいたします。

※スパイウェア:インターネットやメールを介して、知らないうちにパソコンに侵入し、パソコン内部の情報や個人データを盗み出したり、盗み出した情報を元に広告をポップアップするプログラムを総称して「スパイウェア」と呼びます。

◎トークンの利用料は無料です

ジャパンネット銀行では、トークンを1口座に1つ無料で配布しています。利用料も無料です。なお、万が一故障してしまった場合には、故障したトークンをご返却いただければ、無料で交換いたします。

◎1つの口座で2つのトークンのご利用も可能です

1つの口座に2つのトークンを登録することで、「自宅用」と「会社用」で使い分けることや、万が一紛失した場合の予備として準備いただくことも可能です。

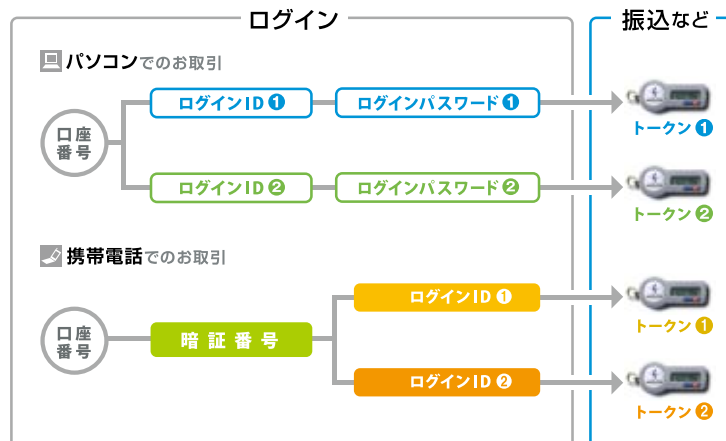
※2つめのトークンには発行手数料1,050円/個(消費税含む、2009年7月1日現在)がかかります。

■ ログインIDの設定が可能です

ログインの際の入力項目として、「ログインID」を追加設定することができます。ログインIDは、トークンをご利用の個人のお客さまが、任意で設定できるセキュリティコードです。ひとつの口座につき、ログインIDは2つまで設定*が可能です。また、設定はパソコン・携帯電話から簡単に行えます。ログインIDを設定すれば、ログインの際の入力項目は、「口座番号」「ログインID」「ログインパスワード」の3種類となり、セキュリティがより強化されます。利用料は無料です。

*トークンを2つお持ちいただくためには、ログインIDの設定も2つ必要です。

■ トークンを2つお持ちいただくためには、ログインIDの設定も2つ必要です。



ログインパスワードは①と②で共通のものをお使いいただくことも可能です。トークンとログインIDは1対1で結びついており、①のログインIDでログインしているときに、②のトークンでお振り込みをすることはできません。

■ 振込・送金限度額が変更できます

パソコンや携帯電話からお客さまご自身で1日あたりの振込・送金限度額を変更することができます。お客さまが振り込みや送金をご利用されない時は、限度額を0円に設定することで、不正に振り込みされることを防止する「振込ロック機能」として利用いただくことが可能です。振り込みや送金をされる場合は、パソコンまたは携帯電話で1日あたりの振込・送金限度額を引き上げることが可能です。トークンをご利用のお客さまと法人のお客さまは限度額の上限1億円まで、IDカードをご利用の個人・営業性個人のお客さまは限度額上限1,000万円まで1万円単位で引き上げることができます。(IDカードをご利用のお客さまは、パソコンでの引き上げはできません。)

■ ATM出金限度額が変更できます

ATMによる1日あたりの出金限度額を、0円から50万円の範囲内で、千円単位で変更することができます。限度額を0円に設定することでATMでの出金ができなくなり、キャッシュカードをロックした状態と同等にすることができます。また、パソコンもしくは携帯電話から日付を指定し、一時的に1日あたりの出金限度額を200万円まで引き上げることもできます。

■ ログイン日時・取引日時の確認ができます

ログイン後のWelcome Pageに前回のログイン日時が表示され、アクセスした履歴が残ります。取引明細照会には取引日時(日付・時・分・秒)が表示され、取引状況のご確認ができます。

■ 「my m@il」でお取引状況が確認できます

ATMで入出金があったとき、振り込みを受けたとき、お客さまのパスワードが失効したときなど、お取引状況を登録メールアドレスにお知らせします。

■ お客さまご自身でカードロック・トークンロックの設定ができます

キャッシュカード、トークン、IDカード、ローンカードはお客さまご自身でパソコンや携帯電話からロック設定ができ、カードを紛失した場合など、速やかにお手続きいただけます。使わないときはロックをかけておき、お取引いただくときのみ設定を解除すれば、不正利用の防止にもつながります。

(IDカードのロック解除は書面でのお手続きとなります。)

ジャパンネット銀行では、個人のお客さまについては、偽造・盗難キャッシュカードの使用により、現金自動支払機(ATM等)で預金が引き出された場合*1や、インターネットバンキングでの不正振込などの被害に遭われた場合*2には、お客さまに「重大な過失」がない限り、原則として被害に遭われた全額を補償いたします。

※1 「偽造カード等及び盗難カード等を用いて行われる不正な機械式預貯金払戻し等からの預貯金者の保護等に関する法律(預金者保護法)」に基づく

※2 全国銀行協会の申し合わせ「預金等の不正な払戻しへの対応について」に基づく